

## 新エネルギー発電設備事故対応・構造強度 ワーキンググループ（第31回）－議事要旨

日時：令和4年11月30日（水）13：00～15：00

場所：Microsoft Teams 開催

### 出席者：

#### <委員>

河井座長、青木委員、石原委員、植田委員、奥田委員、貝塚委員、熊田委員、弘津委員、山本委員（五十音順）

#### <オブザーバー>

木村 一般社団法人住宅生産団体連合会 先進技術部長  
久保 一般社団法人日本小形風力発電協会 理事長  
柴田 一般社団法人日本風力発電協会 技術部長  
山谷 一般社団法人太陽光発電協会 事務局長

### 議題：

- （1）的山大島風力発電所のブレード折損事故に関する報告について（継続）
- （2）GHRE 製小形風力発電設備倒壊事故に関する報告について（継続）

### 議事概要：

- （1）的山大島風力発電所のブレード折損事故に関する報告について
  - 株式会社的山大島風力発電所より、資料1-1に基づき前回報告時(令和4年3月29日)の指摘事項に対する回答、事故の原因及び再発防止対策について報告が行われた。
  - 再発防止策としては、耐風速の高い風向風速計への変更、交換予備部品の適正在庫確保及びギアボックス故障時にはメーカー技術員による現地確認を行い適切な対応をすることとした。
  - 事業者が実施する台風時の防災無線のアナウンス内容については、委員からは、「強風による飛来物などの危険性が高まっています」や、「風車の近くには近づかないよう」とアナウンスすると住民の方々に安全対策が適切に実施されているのにも関わらず風車はとても危険なものという印象を与えるため、文言を修正してはどうかとのコメントがあり、事業者からは、コメントのとおりアナウンス内容を修正する旨回答があった。
  - これらについて委員から了承が得られ、本件については本報告をもって審議を終了した。

(2) GHRE 製小形風力発電設備倒壊事故に関する報告について

○Shanghai Ghrepower Green Energy Co., Ltd.より資料2に基づき、また、株式会社セ  
ンコーコーポレーションより資料3に基づき、前回報告時(令和4年1月12日)の指  
摘事項に対する回答、事故の原因及び再発防止対策について報告が行われた。

○委員からは、補強リング取り付けの対策については、施工状況によりシミュレーシ  
ョンの結果が再現されない可能性があるため、適切に施工できていることを確認す  
る必要があるのではないかとの指摘があり、事業者からは、指摘事項について対応  
する旨回答があった。

次回ワーキンググループは改めて調整させていただく旨を連絡し、閉会。

**問い合わせ先：**

経済産業省産業保安グループ電力安全課

電話 : 03-3501-1742

FAX : 03-3580-8486